

Vol.118 PUSH!

図書館司書が選んだ
中高生向けのおすすめ本
テーマ

本のある場所



BOOK MARK

世界の広さと多様な価値観のありかたを示し、日本文学とは別の楽しみや驚きを与えてくれる海外文学——。読者と本が出会う場所として企画され、毎号テーマに合わせてYA世代向けに海外文学を特集するフリーペーパー「BOOKMARK」が書籍化されました。



おすすめの小説 204 冊
を、翻訳者自らが紹介します！

金原 瑞人 // 編
三辺 律子 // 編
CCC メディアハウス
(902/ブック)

アリスのうさぎ

斉藤 洋 / 作 偕成社 (Y913/サイト)

図書館の〈児童読書相談コーナー〉でアルバイトをしている青年のもとには、なぜか相談者から不思議な話が集まってくる。ある日訪れた「不思議の国のアリス」が大好きだという女の子は、自分の身に起きた奇妙で恐ろしい出来事を語りはじめ……。表題作「アリスのうさぎ」を含む四編を収録した奇譚集。

※シリーズ本があります。
『シンデレラのねずみ』
『グレーテルの白い小鳥』



ふくもっちゃんのつぶやき ～好きを届ける本棚 編～

こんにちは、ふくもっちゃんでございます。
みなさんは、ふくよみ本棚をご存じですか？
本棚オーナーが福島市立図書館の本から好きな本を選び、並べた場所です。扉を開けるとオーナーの個性あふれる本たちがぎゅーり！ わたくしも、いつもとは違う本との出会いを楽しんでいます。新規オーナーも募集しています。
あなたの“好き”を
みんなに届けませんか？



令和6年9月

編集発行 福島市立図書館 YA部会

TEL 024-531-6551

図書室のはこぶね

名取 佐和子 // 著 実業之日本社 (F ナトリ)

野垂高の図書室に10年間貸出されたままの本が突然戻ってきた。「方舟はいらない 大きな腕白ども 土ダンをぶつつぶせ！」という謎のメモまで挟まっている。「土ダン」とは体育祭名物のダンス競技だ。それをどうして？ 怪我で体育祭に出られない百瀬花音はその本の謎を解こうとするが……。



印刷・紙もの、工場見学記

ブックデザイナー・名久井直子が行く

デザインのひきだし編集部 // 編
グラフィック社 (749 インサ)



紙ものの好きに読んでほしい！

本や印刷物が流通されるまでを見学できる、紙ものの好きにはたまらない一冊です。様々な加工を行う職人の繊細な技術に、驚きとワクワクが止まりません！



なかなか知ることのできない、紙づくり・インキづくり・製版・製本の裏側、覗いてみませんか？

日本のブックカバー

来たれ本好き！ カバー好き！

本を購入すると聞かれる「カバーをおかけしますか？」 バリエーションに富んだブックカバーを、日本全国から集めました。

眺めるだけで楽しい、ディープなブックカバーの世界へようこそ！

福島市の“あの”書店のブックカバーも載っていますよ。

書皮友好協会 / 監修
グラフィック社 (024 ニホン)

本を守ろうとする 猫の話

高校生の林太郎はずっと二人で暮らしてきた祖父を亡くした。学校へ行かず引きこもる林太郎のもとに、一匹のトラネコがやってくる。「本を助け出すためにお前の力を借りたい」半信半疑のまま、行き止まりのはずの壁のむこうに続く通路を抜けると、猫が「迷宮」と呼ぶ世界が広がっていた。



夏川 草介 / 著
小学館
(F ナツカ)